NIPPON ANTENNA

取扱説明書

TV:上りカット／パス切換スイッチ付ダミースイッチ内蔵型小型直列ユニット

CS-IF・BS-IF・UHF・VHF・FM・HF帯域用（2602MHz対応）　〔TV端子台交換型〕

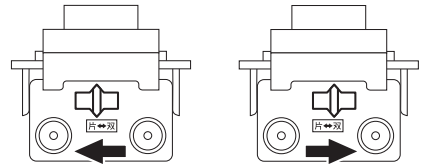
●このたびは、日本アンテナの製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

■特　長

1. 本器はHF帯域からCS-IF帯域（10～2602MHz）対応の高性能小型直列ユニットですので、双方向棟内CATV、SMATVシステムと広範囲に対応できます。
2. TV端子は切換スイッチにより、ハイパスフィルターで上り帯域（10～55MHz）をカットすることができます。
3. TV端子の通過帯域は上りカット（片方向）時70～2602MHz／パス（双方向）時10～2602MHzです。
4. TV端子はダミースイッチ内蔵型ですので、TV端子が空端子でもシステムの電圧定在波比が安定しています。
5. ダミースイッチ内の75Ωダミー抵抗器は電流阻止型です。
6. ケースは亜鉛ダイカスト製、ふたは圧入固定式ですので、高度のシールド効果が得られ、電波の漏洩や飛込み防止に効果があります。
7. TV端子台は別の色に交換できます。TV端子台を交換する場合は、交換用TV端子台（別売品）をお求めください。

●切換スイッチの操作方法

入力端子、出力端子手前のスライドスイッチを止まるまで確実に操作してください。
工場出荷時は片方向（上りカット）側になっています。

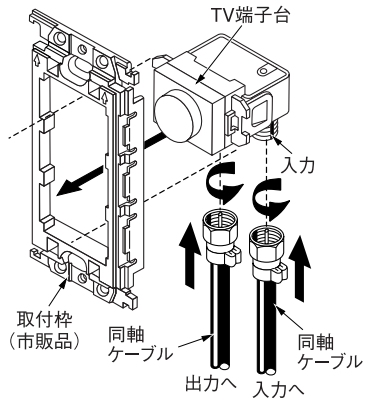


上りカット
片方向伝送
70～2602MHz
（10～55MHzカット）

パス
双方向伝送
10～2602MHz

■取付かた

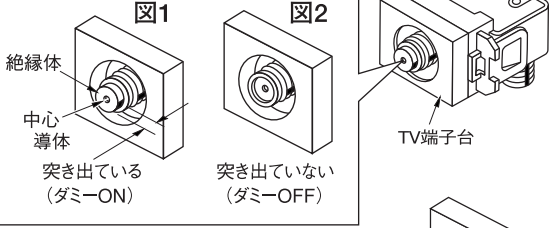
●同軸ケーブルと取付枠



●ダミースイッチの動作

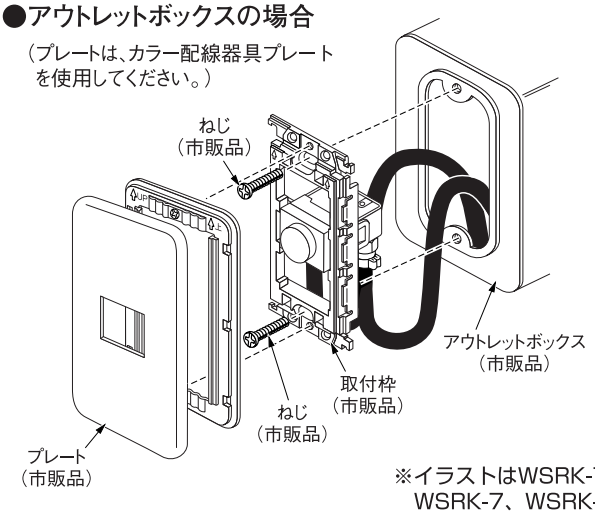
状態図	ケーブルの接続状態	ダミースイッチの動作状態
図1	未接続	75Ωダミー終端（ダミーON）
図2	接続	信号直通（ダミーOFF）

●ダミースイッチの動作状態

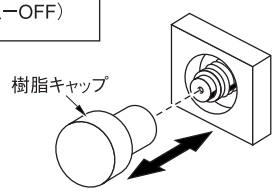


●アウトレットボックスの場合

（プレートは、カラー配線器具プレートを使用してください。）



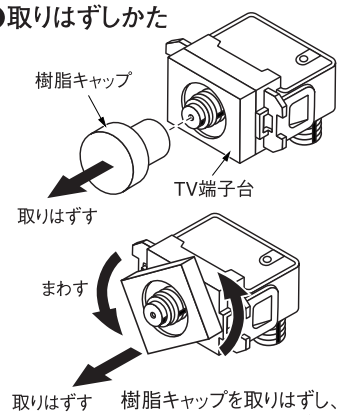
※イラストはWSRK-7-7Dの例です。
WSRK-7、WSRK-7-Rには出力端子はありません。



●TV端子部にはダミースイッチ保護のため、樹脂キャップが取付けられています。TV端子を使用しないときは、樹脂キャップを取付けてください。

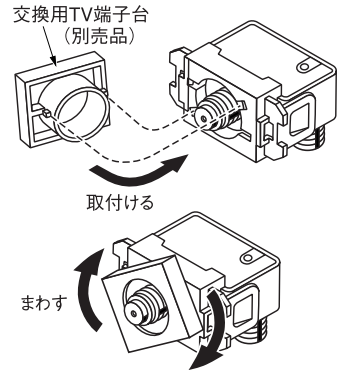
■TV端子台の交換方法

●取りはずしかた



樹脂キャップを取りはずし、端子を中心にTV端子台を図の矢印方向へまわし、取りはずします。

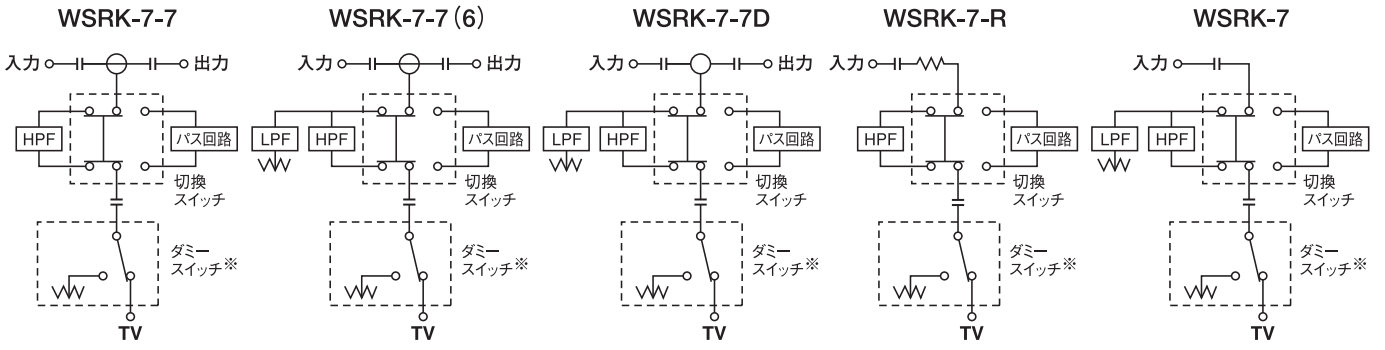
●取付かた



TV端子台を図のように傾けて端子部分に取付け、矢印方向へまわし、固定します。

日本アンテナ

■系統図（※ダミースイッチ部は、同軸ケーブル接続時の状態です。）



■標準性能表

型　名	周波数帯域（MHz）	※1 挿入損失（dB以下） 片方向	双方向	結合損失（dB以下） 片方向	双方向	阻止帯域減衰量（dB以上）	逆結合損失（dB以上）	電圧定在波比（以下）	インピーダンス（Ω） 入力	出力	TV	寸法 高さ×幅×奥行（mm）	質量（g）
WSRK-7-7（中間用）	10～55	2.0		——	11.5	40	20	※2 2.0	75	75	75	29×43.6×33	40
	70～90	2.0		14.0	11.5	——	20	2.0					
	90～770	2.5		13.0	12.0	——	20	2.0					
	770～1336	3.0		13.5	12.5	——	18	2.0					
	1336～2150	3.5		15.0	14.0	——	18	2.5					
	2150～2602	4.0		16.0	15.0	——	15	2.5					
WSRK-7-7（6）（中間用）	10～55	3.5		——	7.5	40	20	※2 2.0	75	75	75	29×43.6×33	40
	70～90	3.0		10.0	7.5	——	20	2.0					
	90～770	3.8		8.7	8.0	——	20	2.0					
	770～1336	4.0		9.5	8.5	——	18	2.0					
	1336～2150	5.0		10.5	10.0	——	18	2.5					
	2150～2602	6.0		11.5	11.0	——	15	2.5					
WSRK-7-7D（中間用）	10～55	4.3		——	4.5	40	20	※2 2.0	75	75	75	29×43.6×33	40
	70～90	4.0		7.5	4.5	——	20	2.0					
	90～770	5.0		6.5	5.3	——	20	2.0					
	770～1336	5.3		7.0	6.5	——	18	2.0					
	1336～2150	6.3		8.0	7.5	——	18	2.5					
	2150～2602	7.3		8.5	8.0	——	15	2.5					
WSRK-7-R（端末用）	10～55	——		——	8.0	40	——	※2 2.0	75	——	75	29×43.6×33	39
	70～90	——		11.5	8.0	——	——	2.0					
	90～770	——		10.0	9.0	——	——	2.0					
	770～1336	——		10.0	9.0	——	——	2.0					
	1336～2150	——		11.5	10.0	——	——	2.5					
	2150～2602	——		12.0	11.0	——	——	2.5					
WSRK-7（テレビ端子）	10～55	——	1.0	——		40	——	※2 2.0	75	——	75	29×43.6×33	39
	70～90	3.5	1.0	——		——	——	2.0					
	90～770	2.0	1.0	——		——	——	2.0					
	770～1336	2.5	2.0	——		——	——	2.0					
	1336～2150	3.0	2.5	——		——	——	2.5					
	2150～2602	3.5	3.0	——		——	——	2.5					

※1：WSRK-7-7、WSRK-7-7D、WSRK-7-7（6）の挿入損失（入力ー出力間）に片／双方向の切換えはありません。　※2：片方向時のTV端子は除く。
●使用温度範囲：ー10℃～＋40℃（本体周囲温度）

⚠注意　樹脂キャップは子供が誤って口に入れないように注意してください。

ポイント

- ●ボックスはJIS C 8336に準じますが、奥行が40mm未満の場合には取付、配線できないことがあります。本器、ボックス、ケーブルの寸法、設置方法等をあらかじめ考慮したうえでご使用ください。
- ●F型接栓の適性締付トルクは2.5～3.0N・m（25～31kgf・cm）です。4.9N・m（50kgf・cm）以上では締付けないでください。接栓部が破損する原因になります。
- ●ワンタッチプラグを使用して受信レベルを測定する場合は、JEITA規格C13相当を使用し、奥までしっかり挿入してください。奥まで挿入しないと、レベルが正しく測定できないことがあります。
- ●TV端子使用時は、必ずF型接栓を使用して確実に締付けしてください。FPプラグなどのワンタッチプラグを使用されますと、ダミースイッチが正しく動作しないことがあります。
- ●2602MHzに対応したシステム伝送をおこなう場合、使用機器、同軸ケーブルは全て2602MHzまで性能が保証されているものをご使用ください。

情報通信が仕事です。
日本アンテナ株式会社
本社／〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎(03)3893-5221(大代)

※製品改良のため、仕様、外観の一部を予告なく変更することがあります。

WSRK(02)　D820009912　平成18年4月